

石川議員ら逮捕

東京地検 政治資金虚偽記載容疑

小沢一郎・民主党幹事長の資金管理団体「陸山会」が2004年に取得した土地の購入原資4億円が政治資金収支報告書に記載されていない問題で、東京地検特捜部は15日夜、事務担当者だった元秘書・石川知裕衆院議員(36)＝同党、北海道11区＝と池田光智・元私設秘書(32)を政治資金規正法違反(虚偽記載)容疑で逮捕した。

事情聴取に対する説明に虚偽が多く罪証隠滅の恐れがあると判断し、任意捜査の方針から一転した。特捜部は、石川議員が「胆沢(いさわ)ダム」(岩手県奥州市)工事の受注に絡んで中堅ゼネコン「水谷建設」(三重県)から裏金を受領し、土地購入原資に充てた疑いが強いと判断している。

西松建設の違法献金事件で陸山会の会計責任者だった公設第1秘書・大久保隆規被告(48)が昨年3月に逮捕・起訴されてから10カ



地元での集会後、取材に応じる石川知裕衆院議員＝10日、北海道帯広市

月。小沢氏側の政治資金をめぐる捜査は現職国会議員に及び、最重要局面を迎えた。

石川議員は04年10月29日、複数口座を使って分散入金した4億円で、東京都内の宅地を約3億4千万円で購入したが、収支報告書には4億円を収入として記載しなかった疑いが持たれている。